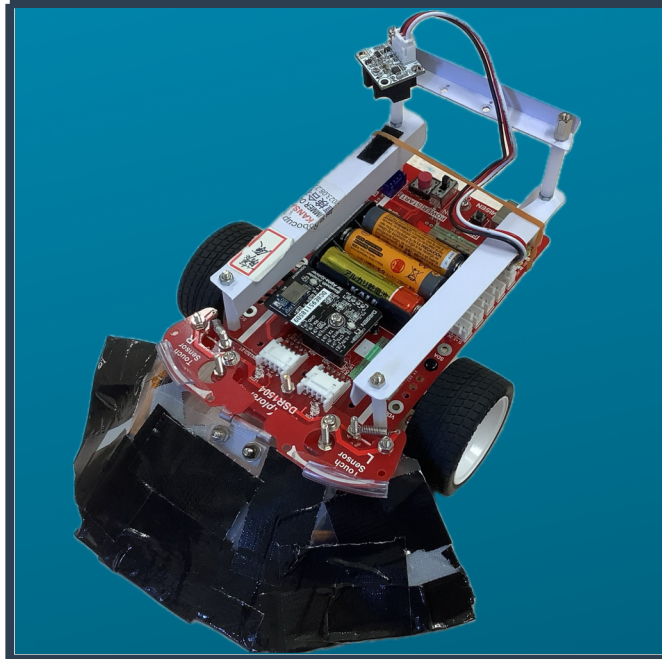


# ロボ名「ベンゼン」 by常翔学園マジシャン

溝口 優希(中1)  
藤原 悠磨(中1)



## 仕様

20cm×19cm

- α-Xplorer (ダイセン電子工業)
- Bluetoothモジュール
- ラインセンサー (ダイセン電子工業)
- タッチセンサー (ダイセン電子工業)
- 赤外線センサー (ダイセン電子工業)
- sports tire (タミヤ)
- 120:1ギアボックス (ダイセン電子工業)
- サンデーシート
- 骨組みの材
- 輪ゴム
- 乾電池 (Amazon)
- テープ

## ロボの改造について

あらゆる方向から向かってきたロボットの攻撃に対処するため、サンデーシートでバリアを作りました。他にも、ギアボックスやロボットの上につけている部品も変えました。それに伴ってプログラム(右側に記載)も一部分(大部分?)変更しました。

## このイベントに向けて

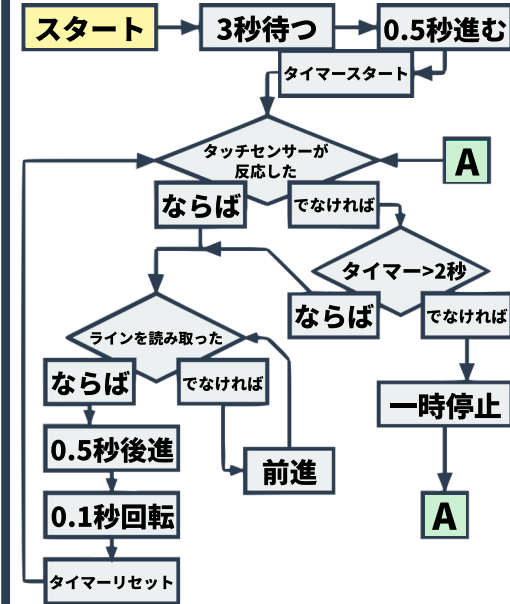
溝口:ロボットは藤原のものなのですが、アイデアを出す所などで協力しました。このプレゼンシートは基本的には私が作りました。

藤原:自分は、主にロボットのプログラムと、ロボットの改造を担当しました。だけど、そんなのより、このロボットの名前を考える方が時間がかかった気がします。

## 相撲部門

## プログラム

"果報は寝て待て"ということわざがありますが、それをイメージして、攻撃されるまで動かないプログラムにしました。



japan  
josho  
johogiken

